

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年09月25日

計画の名称	水源の里の清流を未来へ引き継ぐ水環境づくり（重点計画）													
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	真庭市													
計画の目標	下水道整備を行い、良好な水環境を未来へつなぐ													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		2,077	A	2,077	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	下水道処理人口普及率を41%(R2)から46%(R6)へ向上させる。（注）R2当初(R1末)41%は、クリーンライフ100構想による予想値。			
	下水道処理人口普及率	41%	44%	46%
	下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	真庭市	直接	-	管渠（ 污水）	新設	久世勝山処理区	污水管 150 L=5km	真庭市						700	-	
	A07-002	下水道	一般	真庭市	直接		管渠（ 污水）	新設	久世勝山処理区	調査・設計等	真庭市						50	-	
	A07-003	下水道	一般	真庭市	直接	-	管渠（ 污水）	新設	落合処理区	污水管 150 L=5km	真庭市						650	-	
	A07-004	下水道	一般	真庭市	直接	-	管渠（ 污水）	新設	落合処理区	調査・設計等	真庭市						100	-	
	A07-005	下水道	一般	真庭市	直接	-	終末処 理場	新設	落合浄化センター増設事 業	オキシデーションディッチ・ 最終沈殿池=1池	真庭市						530	-	
	A07-006	下水道	一般	真庭市	直接	-	-	新設	污水处理施設整備構想改 定・事業計画改定	調査・設計等	真庭市						47	-	
											小計						2,077		

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
											合計						2,077			

事後評価	
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
真庭市 建設部 上下水道課が実施	令和7年3月
	公表の方法
	真庭市のホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道処理人口普及率が増加したことにより、安全・安心、快適な暮らしの実現、および良好な環境の創造を推進できた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
引き続き、良好な水環境の実現に向けて、下水道の整備を着実に推進していく。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道を利用できる人口（人） / 総人口（人）		
	最 終 目標値	46%	労務費、資材価格の高騰により目標達成が困難となった。
	最 終 実績値	44%	